

舟山やすえ

レポート

www.y-funayama.jp



発行元：舟山やすえ事務所

〒990-0039
山形県山形市香澄町3丁目2番1号
山交ビル8階
TEL：023-627-2780
FAX：023-674-0278

Vol.12
2018年
1月22日号

※今通常国会でも引き続き頑張ります！

地域の課題を直視し、与党に対抗を



新しい年がスタートしました。そして、本日(1月22日)、6月20日までの150日間を会期とする第196回通常国会が始まりました。

昨年を振り返ると、政治への信頼を失墜させる問題が噴出した一年でした。

天下り問題にはじまり、南スーダン日報隠ぺい問題、森友・加計学園をめぐる問題など、行政の私物化と情報隠ぺいの体質、古い政官業癒着構造が露呈しました。

安倍政権の支持率が低下しつつある中で行われた秋の解散総選挙は、政治を変える大きなチャンスでしたが、様々な動きの中で結果的に分裂状態になってしまい、一緒に活動してきた多くの仲間を失うという結果を招いてしまいました。

そして、選挙でのしこりは今なお残っており、まとまるべき野党が未だに分裂状態のままです。

私は、無所属という立場を生かしながら、国会においては、下記の勉強会を立ち上げ、政策を軸とした、党派を超えたまとまりを作るために努力をしています。

また、地域(山形県)においては、県内唯一の野党系国会議員として、地域における非自民の受け皿作りを進めたいと考えているところです。

今国会では働き方改革の法制化や卸売市場法改正の他、憲法改正も議論の俎上に上るなど、国民生活に直結する政策課題が山積しています。

地域の再生と将来の日本を支える人材の育成のために、地域の経済・環境・コミュニティを守る農業の再生、地域に根差す中小企業の振興対策、貧困・格差の是正、きめ細やかな教育・子育て政策、高齢者対策などの課題を直視しながら、地域に軸足を置いた旗を立て、与党に対抗できるようしっかりと取り組んで参ります。

引き続きのご指導ご支援をお願いします。

農水委員会筆頭理事を拝命、勉強会を立ち上げ

昨秋の所属会派の人事で、農林水産委員会の野党筆頭理事を拝命しました。

また、私が呼び掛け人となって、有志の勉強会として「農林水産政策懇話会」を11月に設立しました。

今通常国会では、9本の農林水産関係の法案が提出される予定です。

毎週1回定期開催する予定の勉強会を通じて、議論を深め、国会で問題点を明らかにして、政府に必要な対応を求めて参ります。



農林水産委員会で大臣所信に対して質問

昨年12月5日の農林水産委員会で、8月に就任した齋藤農林水産大臣の所信に対して質問に立ちました。



平成30年度から国による米の生産数量の配分と直接支払い政策(戸別所得補償制度)が廃止されることを受け、多くの方から不安と懸念の声をうかがっています。

そこで、今後の安定的な主食用米の供給と価格形成について、食料の安定供給に対する国の責務と飼料米の値段が異常に低い現状への政府の認識を問いながら、主食用米の生産振興と戦略作物の生産振興をセットで考えていくことの重要性を主張いたしました。



また、種子法の廃止に関連して発出された事務次官通知について、技術的事項は全くなく政府の対応を正当化するためだけの内容であること、そして廃止の際の付帯決議に反するようなものであることを指摘しながら、同事務次官通知の廃止を求めました。

さらに、県内でも普及が進みつつある小水力発電に関し、ネックのひとつとなっている水利権につき、国交省として柔軟に対応するとの答弁を引き出しましたが、引き続き注視していきたいと思います。

最後に、扱い量が増えてきている酒田港の植物検疫所の廃止による懸念等についても議論しました。



昨年12月13日の山形新聞でも紹介していただいた米袋製のバッグ！
国会で資料を持ち歩くのに非常に重宝しています。
山形のPRにも役立っています。



講師：塩田潮氏

政経セミナーを初めて開催



昨年11月13日、舟山やすえ全県後援会による「舟山やすえ政経セミナー」が、山形市にて開催されました。
大変多くの皆様にご出席を頂き、心から感謝申し上げます。

